



森林環境教育ネットワークメールマガジン 第177号（平成 29 年 8 月 7 日）



（目次）

- 1 <環境省ホームページから> ヒアリに関する諸情報について
 - 2 <コラム> 森林環境教育の現場から(118)
 - 3 <図書紹介> 「樹の手帳」 岩谷美苗 著(東京書籍)
 - 4 <森林・林業白書から> 企業による森林づくり活動
 - 5 <樹木のことなど98> ヒガンバナ
 - 6 <イベント情報>
 - ◆第63回清里インタープリターズキャンプ(入門編)
- ☆ 事務局から



森林環境教育ネットワーク <http://www.shinrinreku.jp/feenet/index.html>
《バックナンバー<http://www.shinrinreku.jp/feenet/php4/mlbk/index.php>》
《イベント情報の登録・閲覧 <http://www.shinrinreku.jp/feenet/einfo/>》
一般社団法人全国森林レクリエーション協会 <http://www.shinrinreku.jp>



1 <環境省ホームページから> ヒアリに関する諸情報について

ヒアリについて、これまで環境省が公表した情報や、参考となる資料がまとめられています。

次の URL のホームページをご覧ください。

URL : <http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

2 <コラム> 森林環境教育の現場から(118)

北海道名寄市の郊外の小学校で活動しました。いつものように近所の神社山で観察します。不思議なことに、1週間前に弾ける種で遊んだツリフネソウが数輪花を咲かせていました。「この花の様子が舟をつるしているみたいだからツリフネソウと名前がついたんだよ！そして、花の色が黄色だからキツリフネというんだよ！」子どもたちはうなずきます。できる限り植物の名前を教えるときは名前の由来を話します。意味がわかると名前も覚えやすく、名前がわかると生態にも興味がわくと思います。

この日、道端に蝶の死骸を見つけた 2 年生が「名前教えて？」と質問してきました。「ヤマキマダラヒカゲだよ！」「えっ？何？」困っています・・・2 年生にとって「ヤマ」は理解、「キマダラ」は意味不明、「ヒカゲ」ヒカゲチョウを知らなければ意味不明。こんな長

い名前は覚えられません。「ヒカゲチョウでいいよ！」という明るい顔で「ヒカゲチョウだ～」と名前を連呼していました。本当に気付きの多い子どもたちです。

(森林インストラクター 柳原 高文)

3 <図書紹介>「樹の手帳」 岩谷美苗 著(東京書籍)

イチョウは絶滅危惧種？ ケヤキにも花が咲くの？ 「あの最後の一枚の葉が落ちたら……」とハラハラさせる例の葉ってなんの木？ 絵本などで見る桃の葉って実は全然違うの!? などなど、誰かに話したくなるおもしろ雑学が 100 以上。

街路／学校／公園／寺社／住宅街／里山と生息状況別に、樹木の基本データに加え、豊富な樹木の標本写真で葉や幹、花、実、冬芽などの細かい部分まで確認できる。散歩が楽しくなること間違いなしのハンディタイプの手帳。

(A6 変型・手帳判 ビニールカバー装 256頁 オールカラー 1,600 円(本体価格 税別))

主要目次

○木のキホン

○街路でよく見かける木

イチョウ／サクラ／ケヤキ／ハナミズキ／トウカエデ／プラタナス／ナナカマド／サザンカ／モミジバフウ／ツツジ など

○学校によく植えられる木

ウメ／ソテツ／マテバシイ／ネムノキ／ヒマラヤスギ／ツタ／フジ／モモ／カリン／サンショウ など

○公園によく植えられる木

クスノキ／ポプラ／メタセコイア／コナラ／マツ／ムクノキ／エノキ／アオキ／カツラ／アキニレ／イヌシデ／イヌビワ／エゴノキ／オニグルミ／カエデ など

○寺社でよく見かける木

スギ／ヒノキ／カヤ／ツバキ／スダジイ／センダン／ナギ／ボダイジュ／マンリョウ／センダン／ヒサカキ など

○住宅街でよく見かける木

キンモクセイ／サルスベリ／アジサイ／シュロ／ヤツデ／ライラック／ヒイラギ／カキノキ／ユズ／イチイ／イヌツゲ／カシワ／ザクロ／ヒメラシャ／レッドロビン／キリ ほか

○里山の木

ハリギリ／アオハダ／オニシバリ／クリ／クロモジ／シロダモ／ヌルデ／アカガシ ほか

4 <森林・林業白書から> 企業による森林づくり活動

各種インターネット・サービス事業を手掛ける楽天株式会社は、「イヌワシ」の生息地の回復や、気候変動対策を目的として森林整備に取り組んでおり、平成 28(2016)年 12 月末現在、29 県で 30 の森林整備に関する協定を締結し、全国各地で活動を展開している。

活動内容は、多様な生物保全のための間伐、小面積皆伐、放置された里山の回復、間伐材の利用による地域産業の活性化、森林環境教育の促進など多岐にわたる。これらの取組には、同社のグループ会社を含めた約 1,300 の企業が参画しているほか、個人単位でも参画できる仕組みが構築されている。同社は、今後も全国で森林づくり活動に向けた取組を進めることとしている。

(平成28年度森林・林業白書 事例から)

5 <樹木のことなど98> ヒガンバナ

ヒガンバナの群生は多くの人に不思議がられる大変興味のある問題です。もともとヒガンバナは古い時代に中国から入った帰化植物です。今、日本で見られるヒガンバナは、すべて三倍体と言われ結実しません。しかもタネがついたとしてもその種子は発芽しないといわれます。このため、ヒガンバナが増えるためには、人が、球根を植えるか分裂した小球根か鱗片が運ばれない限り、新たな個体は、生じません。ヒガンバナの分球は予想外に早いようで、地表面に近いところで、分球しやすいことが特徴になっていて、その分球は簡単に離れやすいようです。こうした条件のヒガンバナが、強雨に会うなどして土が流されたりすると小球根は分散しやすく、ヒガンバナの生育領域が広がるものと考えられます。

各地に見事なヒガンバナの群生が見られ、日本の農山村の秋の風物詩となっています。こうしたヒガンバナの群生は、もともと人がヒガンバナの球根を移し植えたものから生じたものと考えられます。ヒガンバナの球根は有毒ですが、水にさらすと良質の澱粉が得られるといわれます。昔、飢饉のときには、救荒植物として食用に利用されたといわれます。こうしてヒガンバナは、各地に拡散したものと考えられます。

(子ども樹木博士ニュース「質問コーナー(堀内孝雄先生)」から)

6 <イベント情報>

◆第63回清里インタープリターズキャンプ(入門編)

◆第63回清里インタープリターズキャンプ(入門編)

○インタープリテーションとは

「単なる情報の提供ではなく、直接体験や教材を通し、事物や事象の背後にある意味や関係を明らかにすることを目的とした教育活動」(フリーマン・チルデン:『インタープリテーション入門』より)

○学ぶこと

- ・インタープリテーションの基本的な考え方
- ・自然と人のつなぎ方
- ・インタープリテーションのスタイル
- ・インタープリテーションのプログラムの計画
- ・インタープリテーションのスキルアップ

○こんな人におすすめ！

- ・インタープリテーションを学びたい方
- ・ガイドなどの「伝える仕事」に就きたい方
- ・「伝える技術」を学びたい方
- ・自然の魅力を引き出したい方
- ・人と人を繋ぎたい方
- ・想いをカタチにしたい方
- ・環境教育の仕事に興味のある方や携わっている方

[開催期日] 2017年10月7日(土)13:30～9日(月・祝)14:30 <2泊3日>

[開催場所] 山梨県北杜市清里高原 キープ自然学校

[参加資格] 16歳以上一般(インタープリターに興味・関心のある方ならどなたでも)

[参加費用] 一般 39,000円(税込、宿泊食費込)

[応募方法] HP、メール、電話

[主催団体名] 公益財団法人キープ協会 環境教育事業部

[問合せ先] 〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545

TEL 0551-48-3795

FAX 0551-48-3228

E-mail forester@keep.or.jp

詳細については、次の URL のホームページをごらんください。

URL: <http://www.keep.or.jp/taiken/leader/interpreters/#63>

※本ネットワークの「イベント情報」(<http://www.shinrinreku.jp/feenet/einfo/>)にご登録
いただいたイベントや事務局にご連絡いただいた情報等の中から紹介します。

=====

☆ 事務局から

=====

迷走台風5号が本州に上陸し、本州を縦断する進路予報となっています。速度も遅く、
同じ地域に長時間降雨が続くことがあります。進路に当たる地方の方はもちろん遠く離れた
地方でも大雨になる可能性がありますので、十分注意してください。(K)

~~~~~

☆☆☆ご投稿等は E-mail: [feenet\\_info@shinrinreku.jp](mailto:feenet_info@shinrinreku.jp) までお寄せください。

[編集発行]

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 6F

一般社団法人 全国森林レクリエーション協会 森林環境教育ネットワーク事務局

TEL:03-5840-7471 FAX:03-5840-7472 E-mail:[feenet\\_info@shinrinreku.jp](mailto:feenet_info@shinrinreku.jp)

URL:<http://www.shinrinreku.jp/feenet/index.html>

